



厳島八景の一つ「御笠浜」

宮島地区パークボランティアと歩く

# 厳島八景の

# 今と昔

宮島は、江戸時代より観光名所として紹介され、特に風光明媚な場所が「厳島八景」として指定されました。そこには四季や動植物、昼夜などの要素が巧みに取り入れられており、多くの文化人が訪れ和歌に詠んでいます。

初夏の「厳島八景」を訪れて現在の風景を眺めながら、和歌に込められた昔の風景に想いを寄せたいと思います。

宮島の歴史に詳しい宮島地区パークボランティアがご案内しますので是非ご参加ください。

6月8日(土)

9-12時

集合場所 廿日市市宮島 棧橋前広場(バス停前) (受付 8:45~)

コース 藤棚一要害山一有の浦一御笠の浜一厳島神社入口一誓真大徳頌徳碑一谷原(解散)

※今回は「厳島八景」の中の4箇所を巡ります。残り4箇所は11月23日(土)実施予定です。

対象 近郊の里山ウォーキングができる体力のある方

定員 20名(先着順)

参加費 500円(資料、野外活動保険代)

申込方法 参加者全員の住所、氏名、年齢、性別、電話・FAX番号を記入の上、受信可能なメールまたはFAXで申し込んでください。

申込期限 5月29日(水)必着

申込先 環境省広島事務所 (担当:大高下) TEL:082-223-7450 / FAX:082-211-0455  
Mail: MOE-HIROSHIMA@env.go.jp

参加者募集

主催：環境省広島事務所・宮島地区パークボランティアの会